

2003 summer VOL.38



アイの四季だより

牟礼村 三水村 信濃町 豊野町 長野市——皆さまのお手もとへお届けいたします——



小高い丘から広大な田園風景を眺望する三水村は、ふるさとの原風景です。ここに伊藤多智（たいち）さんの「さくらんぼ園芸ハウス」が建ち、今が最果期です。

植えてから今年で十六年目を迎えるといいますから、ちょうど娘盛り？なんて言つていられません。マジで、長い年月かかるのですね。

品種は佐藤錦（さとうにしき）と高砂（たかさご）。これがこの地に最適種とのことです。しかし、生育期に雨量が少ないこと、気温が高いこと、さらに土壤がよくて水はけがよくて、この子はわがまま放題。このやんちゃな坊主、じやなかつたお嬢を育てるために、ウン百万円もの高額な全自動！ハウスを建て与えて。機嫌よく育つためには研究に研究を重ねて手を掛けて。人間育てるより大変だよ！と多智さんは明るく笑っています。



その結果は堂々たる樹姿に可憐な実は甘味強く、芳香に富む最高品質の出来あがり。ちなみに多智さんは、飯綱さくらんぼ部会の部会長を勤め「さくらんぼの第一人者」です。

以前お勤めのマーケティングや販売の経験を活かした商品づくりに取り組むと言われます。なるほど生産者にとって、これが一番大切なポイントなんですね。消費者の願いが見えているわけです。ですか



おこころ三水村普光寺一八〇五
電話〇二六一二五三一三二四
携帯〇九〇一六六七一六七七四
伊藤多智

わが人生の独りごと
「やつて見なければ
やつて駄目なら
また挑戦」多智



ら、桃、りんご（ぶじ）からさくらんぼへと。梨、イチジクも手がけています。

多智さんの信条は、「人がやらなければ」とやることをやる」ひたら挑戦の日々です。「新しい挑戦こそ、農業の原点」と言い切つて、農業に夢とロマンを追い続けています。

「人生の終着点は決ってない。年相応な夢を見ながら、頑張つてみたい。」多智

自宅葬

安心・格安



アイセレモニーなら

ます。

祭壇料は“無料”で設置等の手間賃わずか頂いて、葬具消耗品代のみ。料金は次の通りです。

- 会員価格はそれぞれ5万円引き。右の価格は北信地方で20万円から45万円相当のものです。
- 11万8千円から22万8千円まで。

- ◆格安にご奉仕できるワケは――当社は地元の葬儀専門店ですから、ムダと思われる経費をおかけいたしません。したがつて経費的ご負担を軽減いたします。
- 会員価格はそれぞれ5万円引き。右の価格は北信地方で20万円から45万円相当のものです。
- 11万8千円から22万8千円まで。

プライベートルーム 探訪記

お寺さんの趣味は何だろうね！
興味しんしん！
信濃町柏原96 255-2223
[ナベ電器]さん



梁がドーンと山小屋風のオーディオルームに、超大型のウッドスピーカー。5チャンネルの音響装置は臨場感溢れるステレオ。なんて表現では追いつかない“超次元音空間”。高音部で通常のハイファイでも2万ヘルツのところ、なんでも5万ヘルツとか。歌劇のソプラノで女声は肉声以上。低音部がまた凄い。腸はらわたが振動して、地を搖がす。CDのボックスが整然と並び、50ボビュラー、ジャズまでと、その領域の広さは明願寺住職としての心の広さとなつて現われています。

明願寺第十一世住職渡辺信雄さんは電器店を兼務され、「ナベ電器」の愛称で地域の人々から親しまれています。

住職といえば学校の先生など公務員が多いのですが、突然の休みが取れず寺の業務に支障が出るということで、明願寺住職敢行のため渡辺さんは自営業を選んだといわれます。

電器やさんは地域の人たちとママでふれあう機会が多く、ともすれば裸の王様になりやすい自分（僧侶）を戒めるためにも、賢い選択だったと断言しています。音楽（電器）も

少しくしてくれます。

▲さすが電器やさん 音のこだわりハンパじゃない！

シリーズ名利をたずねて

地域の文化を育む

浄土真宗本願寺派 終北山 明専寺

信濃町柏原93

電話二五五一三五四



鐘楼 明和7年(1770)建立 一茶8歳の時 今から230余年前

明専寺土曜学校 大きな声でお経を読みます
保育園の年長さんから小学生を中心に 元気で腕白盛り
中学生は下級生をよく面倒みてくれますので 頼もしいかぎり
ゲームの時間は大きわざ 楽しい朝食始まります

一茶の菩大寺として明専寺は全国的に有名です。毎年十一月十九日に一茶忌(法要)が営まれています。

のね。
当宗派は“世襲制度”を継承して

現住職は第二十六世月原秀爾。寺歴の重さを感じます。

ご子息秀宣(しゆうせん)さんはすでに僧侶になられて、ご住職の片腕として活躍中です。ですからご住職のみならず、広く関心を持つ全国からの人々が年中訪れていました。時には本堂でお勤めすることも、庫裡で一服の接待など、観光寺としての役目も背負っているということです。

ご住職は現在、浄土真宗本願寺派の重責を担い、極めて多忙のご様子。で、お寺のお仕事たいへんでしようねのおたすねに、「人様に助けていただいて」と讐詛な返事。世

のうちに動きやその要請に応えて。と

いうことで、「ご自身の思うようには

ならない」とも。だから「海外旅行したこと無いんだよ」四日も五日も

留守できないから」「なるほど、いつ

か分からぬお葬式などの日程先

に決めておくわけにもいきませんも

の重責を担い、極めて多忙のご様子。

で、お寺のお仕事たいへんでしよう

ねのおたすねに、「人様に助けていた

だいている」と讐詛な返事。世

の中の動きやその要請に応えて。と

いうことで、「ご自身の思うようには

ならない」とも。だから「海外旅行

したこと無いんだよ」四日も五日も

留守できないから」「なるほど、いつ

か分からぬお葬式などの日程先

に決めておくわけにもいきませんも

の重責を担い、極めて多忙のご様子。

で、お寺のお仕事たいへんでしよう

ねのおたすねに、「人様に助けていた

だいている」と讐詛な返事。世

の中の動きやその要請に応えて。と

いうことで、「ご自身の思うようには

ならない」とも。だから「海外旅行

したこと無いんだよ」四日も五日も

留守できないから」「なるほど、いつ

か分からぬお葬式などの日程先

に決めておくわけにもいきませんも

の重責を担い、極めて多忙のご様子。

で、お寺のお仕事たいへんでしよう

ねのおたすねに、「人様に助けていた

だいている」と讐詛な返事。世

の中の動きやその要請に応えて。と

いうことで、「ご自身の思うようには

ならない」とも。だから「海外旅行

したこと無いんだよ」四日も五日も

留守できないから」「なるほど、いつ

か分からぬお葬式などの日程先

に決めておくわけにもいきませんも

の重責を担い、極めて多忙のご様子。

で、お寺のお仕事たいへんでしよう

ねのおたすねに、「人様に助けていた

だいている」と讐詛な返事。世

の中の動きやその要請に応えて。と

いうことで、「ご自身の思うようには

ならない」とも。だから「海外旅行

したこと無いんだよ」四日も五日も

留守できないから」「なるほど、いつ

か分からぬお葬式などの日程先

に決めておくわけにもいきませんも

の重責を担い、極めて多忙のご様子。

で、お寺のお仕事たいへんでしよう

ねのおたすねに、「人様に助けていた

だいている」と讐詛な返事。世

の中の動きやその要請に応えて。と

いうことで、「ご自身の思うようには

ならない」とも。だから「海外旅行

したこと無いんだよ」四日も五日も

留守できないから」「なるほど、いつ

か分からぬお葬式などの日程先

に決めておくわけにもいきませんも

の重責を担い、極めて多忙のご様子。

で、お寺のお仕事たいへんでしよう

ねのおたすねに、「人様に助けていた

だいている」と讐詛な返事。世

の中の動きやその要請に応えて。と

いうことで、「ご自身の思うようには

ならない」とも。だから「海外旅行

したこと無いんだよ」四日も五日も

留守できないから」「なるほど、いつ

か分からぬお葬式などの日程先

に決めておくわけにもいきませんも

の重責を担い、極めて多忙のご様子。

で、お寺のお仕事たいへんでしよう

ねのおたすねに、「人様に助けていた

だいている」と讐詛な返事。世

の中の動きやその要請に応えて。と

いうことで、「ご自身の思うようには

ならない」とも。だから「海外旅行

したこと無いんだよ」四日も五日も

留守できないから」「なるほど、いつ

か分からぬお葬式などの日程先

に決めておくわけにもいきませんも

の重責を担い、極めて多忙のご様子。

で、お寺のお仕事たいへんでしよう

ねのおたすねに、「人様に助けていた

だいている」と讐詛な返事。世

の中の動きやその要請に応えて。と

いうことで、「ご自身の思うようには

ならない」とも。だから「海外旅行

したこと無いんだよ」四日も五日も

留守できないから」「なるほど、いつ

か分からぬお葬式などの日程先

に決めておくわけにもいきませんも

の重責を担い、極めて多忙のご様子。

で、お寺のお仕事たいへんでしよう

ねのおたすねに、「人様に助けていた

だいている」と讐詛な返事。世

の中の動きやその要請に応えて。と

いうことで、「ご自身の思うようには

ならない」とも。だから「海外旅行

したこと無いんだよ」四日も五日も

留守できないから」「なるほど、いつ

か分からぬお葬式などの日程先

に決めておくわけにもいきませんも

の重責を担い、極めて多忙のご様子。

で、お寺のお仕事たいへんでしよう

ねのおたすねに、「人様に助けていた

だいている」と讐詛な返事。世

の中の動きやその要請に応えて。と

いうことで、「ご自身の思うようには

ならない」とも。だから「海外旅行

したこと無いんだよ」四日も五日も

留守できないから」「なるほど、いつ

か分からぬお葬式などの日程先

に決めておくわけにもいきませんも

の重責を担い、極めて多忙のご様子。

で、お寺のお仕事たいへんでしよう

ねのおたすねに、「人様に助けていた

だいている」と讐詛な返事。世

の中の動きやその要請に応えて。と

いうことで、「ご自身の思うようには

ならない」とも。だから「海外旅行

したこと無いんだよ」四日も五日も

留守できないから」「なるほど、いつ

か分からぬお葬式などの日程先

に決めておくわけにもいきませんも

の重責を担い、極めて多忙のご様子。

で、お寺のお仕事たいへんでしよう

ねのおたすねに、「人様に助けていた

だいている」と讐詛な返事。世

の中の動きやその要請に応えて。と

いうことで、「ご自身の思うようには

ならない」とも。だから「海外旅行

したこと無いんだよ」四日も五日も

留守できないから」「なるほど、いつ

か分からぬお葬式などの日程先

に決めておくわけにもいきませんも

の重責を担い、極めて多忙のご様子。

で、お寺のお仕事たいへんでしよう

ねのおたすねに、「人様に助けていた

だいている」と讐詛な返事。世

の中の動きやその要請に応えて。と

いうことで、「ご自身の思うようには

ならない」とも。だから「海外旅行

したこと無いんだよ」四日も五日も

留守できないから」「なるほど、いつ

か分からぬお葬式などの日程先

に決めておくわけにもいきませんも

の重責を担い、極めて多忙のご様子。

で、お寺のお仕事たいへんでしよう

ねのおたすねに、「人様に助けていた

だいている」と讐詛な返事。世

の中の動きやその要請に応えて。と

いうことで、「ご自身の思うようには

ならない」とも。だから「海外旅行

したこと無いんだよ」四日も五日も

留守できないから」「なるほど、いつ

か分からぬお葬式などの日程先

に決めておくわけにもいきませんも

の重責を担い、極めて多忙のご様子。

で、お寺のお仕事たいへんでしよう

ねのおたすねに、「人様に助けていた

だいている」と讐詛な返事。世

の中の動きやその要請に応えて。と

いうことで、「ご自身の思うようには

ならない」とも。だから「海外旅行

したこと無いんだよ」四日も五日も

留守できないから」「なるほど、いつ

か分からぬお葬式などの日程先

に決めておくわけにもいきませんも

の重責を担い、極めて多忙のご様子。

で、お寺のお仕事たいへんでしよう

ねのおたすねに、「人様に助けていた

だいている」と讐詛な返事。世

の中の動きやその要請に応えて。と

いうことで、「ご自身の思うようには

ならない」とも。だから「海外旅行

したこと無いんだよ」四日も五日も

留守できないから」「なるほど、いつ

か分からぬお葬式などの日程先

に決めておくわけにもいきませんも

の重責を担い、極めて多忙のご様子。

で、お寺のお仕事たいへんでしよう

ねのおたすねに、「人様に助けていた

だいている」と讐詛な返事。世

の中の動きやその要請に応えて。と

いうことで、「ご自身の思うようには

ならない」とも。だから「海外旅行

したこと無いんだよ」四日も五日も

留守できないから」「なるほど、いつ

か分からぬお葬式などの日程先

に決めておくわけにもいきませんも

の重責を担い、極めて多忙のご様子。

で、お寺のお仕事たいへんでしよう

ねのおたすねに、「人様に助けていた

だいている」と讐詛な返事。世

の中の動きやその要請に応えて。と

いうことで、「ご自身の思うようには

ならない」とも。だから「海外旅行

したこと無いんだよ」四日も五日も

留守できないから」「なるほど、いつ

か分からぬお葬式などの日程先

に決めておくわけにもいきませんも

の重責を担い、極めて多忙のご様子。

で、お寺のお仕事たいへんでしよう

ねのおたすねに、「人様に助けていた

だいている」と讐詛な返事。世

の中の動きやその要請に応えて。と

いうことで、「ご自身の思うようには

ならない」とも。だから「海外旅行

したこと無いんだよ」四日も五日も

留守できないから」「なるほど、いつ

か分からぬお葬式などの日程先

に決めておくわけにもいきませんも